



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

東

上場会社名 株式会社アドバネクス 上場取引所
 コード番号 5998 URL <https://www.advane.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)柴野 恒雄
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役常務最高財務責任者 (氏名)大野 俊也 (TEL) 03-3822-5865
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,322	1.6	27	△50.4	△69	—	△163	—
2019年3月期第1四半期	5,238	6.9	55	△21.5	82	△2.0	△1	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △363百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 △19百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△40.06	—
2019年3月期第1四半期	△0.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	23,340	5,598	23.8
2019年3月期	22,705	6,079	26.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 5,564百万円 2019年3月期 6,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,900	4.4	330	396.1	260	274.1	50	—	12.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	4,153,370株	2019年3月期	4,153,370株
2020年3月期1Q	59,593株	2019年3月期	59,414株
2020年3月期1Q	4,093,860株	2019年3月期1Q	4,077,843株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、米国は良好な個人消費などにより企業活動も好調に推移しましたが、米中貿易摩擦に対する不安感が高まっています。中国は同貿易摩擦により景気減速が続いており、また、欧州及び日本は中国景気の影響により輸出が伸び悩むなど先行き不透明感が強まっています。当社が関連する分野においては、自動車市場は同貿易摩擦の影響により減速感が続いております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比1.6%増の53億22百万円となり、営業利益は同50.4%減の27百万円となりました。経常損失は為替差損を計上したことなどから69百万円（前年同四半期は82百万円の利益）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失はイギリス子会社において特別退職金を計上したことなどから1億63百万円（前年同四半期は1百万円の損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

① 日本

低調な市場環境の中、自動車向けが堅調に推移したことなどから売上高は前年同四半期比1.4%増の20億70百万円となりました。セグメント損失は赤字幅が圧縮され25百万円（前年同四半期は54百万円の損失）となりました。

② 米州

メキシコ工場の生産ラインが一部本格稼働したほか、医療向けが好調に推移したことなどから売上高は前年同四半期比10.5%増の6億78百万円となりました。セグメント損失はメキシコ工場の立上げコストが増加したことなどから88百万円（前年同四半期は65百万円の損失）となりました。

③ 欧州

航空機向けが好調に推移しましたが、為替の影響等もあり売上高は前年同四半期比0.9%減の5億30百万円となりました。セグメント利益はチェコ工場の立上げコストが高んだことなどから同79.6%減の11百万円となりました。

④ アジア

米中貿易摩擦の影響により中国の事業が低調だったことなどから売上高は前年同四半期比0.2%減の20億43百万円となりました。セグメント利益はインド工場の立上げコストが高まりましたが、インドネシア工場の収益が改善したことなどから同8.5%増の1億42百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ6億35百万円増加し、233億40百万円となりました。

資産の部においては、流動資産合計額が1億41百万円減少し、118億10百万円となりました。主な理由は、受取手形及び売掛金が45百万円、たな卸資産が97百万円増加しましたが、現金及び預金が4億68百万円減少したことによるものであります。また、固定資産合計額は7億76百万円増加し、115億30百万円となりました。有形固定資産が当社の新潟工場リノベーション等により7億87百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債の部においては、負債合計額は177億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億16百万円増加しました。主な理由は、支払手形及び買掛金が4億10百万円、借入金金が4億34百万円及び負債のその他の合計がIFRS第16号「リース」を適用したこと等により、4億4百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産の部においては、純資産合計額が55億98百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億81百万円減少しました。主な理由は、為替換算調整勘定が1億86百万円、株主資本が2億84百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月9日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,727,597	3,258,832
受取手形及び売掛金	4,516,777	4,562,480
商品及び製品	1,434,438	1,508,036
仕掛品	754,427	781,284
原材料及び貯蔵品	1,001,821	998,995
その他	524,044	708,600
貸倒引当金	△7,227	△7,951
流動資産合計	11,951,879	11,810,278
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,304,758	3,221,279
機械装置及び運搬具(純額)	3,683,892	3,699,761
土地	1,319,953	1,310,734
その他(純額)	2,721,190	2,585,560
有形固定資産合計	10,029,795	10,817,335
無形固定資産	93,671	92,477
投資その他の資産	630,262	620,837
固定資産合計	10,753,729	11,530,649
資産合計	22,705,609	23,340,928
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,062,337	3,472,812
短期借入金	2,412,329	2,805,225
1年内返済予定の長期借入金	2,529,712	2,769,169
未払法人税等	114,480	70,959
賞与引当金	211,929	299,032
製品保証引当金	73,939	69,650
その他	1,557,933	1,391,272
流動負債合計	9,962,662	10,878,121
固定負債		
長期借入金	5,060,024	4,862,325
繰延税金負債	180,706	174,920
退職給付に係る負債	1,304,990	1,321,424
資産除去債務	51,787	51,827
その他	65,803	454,218
固定負債合計	6,663,312	6,864,716
負債合計	16,625,974	17,742,838

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	256,717	256,717
利益剰余金	5,315,979	5,031,600
自己株式	△103,558	△103,864
株主資本合計	6,469,138	6,184,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△829	△3,821
為替換算調整勘定	△344,670	△531,203
退職給付に係る調整累計額	△74,712	△84,697
その他の包括利益累計額合計	△420,211	△619,722
新株予約権	30,708	33,360
純資産合計	6,079,634	5,598,090
負債純資産合計	22,705,609	23,340,928

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	5,238,076	5,322,577
売上原価	3,990,941	4,109,612
売上総利益	1,247,135	1,212,964
販売費及び一般管理費	1,191,351	1,185,319
営業利益	55,783	27,645
営業外収益		
受取利息	5,596	11,530
受取配当金	2,104	1,846
受取賃貸料	13,272	13,077
為替差益	17,555	—
その他	12,332	4
営業外収益合計	50,860	26,459
営業外費用		
支払利息	17,744	27,521
為替差損	—	87,680
その他	6,708	8,797
営業外費用合計	24,452	124,000
経常利益又は経常損失(△)	82,191	△69,895
特別利益		
固定資産売却益	3,966	1,365
特別利益合計	3,966	1,365
特別損失		
固定資産売却損	999	359
固定資産処分損	27	466
和解金	27,731	—
訴訟関連損失	—	21,091
特別退職金	—	49,308
特別損失合計	28,758	71,225
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	57,399	△139,754
法人税、住民税及び事業税	66,445	26,459
法人税等調整額	△7,966	△2,224
法人税等合計	58,479	24,235
四半期純損失(△)	△1,079	△163,990
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,079	△163,990

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△1,079	△163,990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,522	△2,992
為替換算調整勘定	△44,122	△186,532
退職給付に係る調整額	18,965	△9,985
その他の包括利益合計	△18,634	△199,510
四半期包括利益	△19,714	△363,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,714	△363,500

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の「有形固定資産」が402,480千円増加し、流動負債の「その他」が53,069千円及び固定負債の「その他」が351,337千円増加しております。当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米州	欧州	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,040,590	613,722	535,230	2,048,533	5,238,076
セグメント間の内部売上高 又は振替高	249,430	—	8,454	70,389	328,274
計	2,290,021	613,722	543,685	2,118,922	5,566,351
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△54,607	△65,766	56,517	131,214	67,357

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	67,357
セグメント間取引消去	△11,573
四半期連結損益計算書の営業利益	55,783

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米州	欧州	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,070,069	678,169	530,520	2,043,817	5,322,577
セグメント間の内部売上高 又は振替高	361,219	—	15,232	90,676	467,128
計	2,431,288	678,169	545,753	2,134,494	5,789,705
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△25,037	△88,993	11,549	142,318	39,837

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	39,837
セグメント間取引消去	△12,191
四半期連結損益計算書の営業利益	27,645